

あかるいまち21

No.1060号 2017年10月16日 組織部 TEL082-532-1264

組合員ふやし	66人	565人
出資金ふやし	347万円	5330万円
純増	▲34万円	368万円

県生協連3生協（広島医療生協、生協ひろしま 広島中央保健生協）による連携協定。

10月10日、リーガロイヤルホテルにて3生協の理事長が出席して「地域連携と事業・活動の推進に関する協定書」の調印式が執り行われました。

3生協連携協定は、くらしの要求に総合的に応える生協としての発展を目指す一環として、ひとつの生協では出来ない事業・組織課題を三生協の共同の力で実現し、組合員をはじめ地域の人々が安心して住み続けられるまちづくりに貢献することを目的としています。廿日市市大野町（生協ひろしま本部）への訪問看護ステーションの設置も、連携協定の一環として準備を進めています。



中区北支部スタート集会 「落語でティータイム」 ～中北サロンお試し企画～

中区北支部の強化月間スタート集会は、かねてからの取り組み課題だった「サロン」の第1回目として開催しました。前日までは運営委員さん以外の参加は難しいと聞いていましたが、なんと22名の参加者で予想外の賑わいとなりました。催しは、当生協が誇る「安産亭 徳丸」師匠による創作落語と笑いヨガ（もちろん爆笑!!）。あとはざっくばらんにティータイムを楽しみました。参加者の方から、「一人でいると笑うことがほとんどないので、こういった笑える企画が毎月あれば是非参加したい」とのご意見があり、サロン定例化に向けて背中を押していただきました。

この日は27℃を超える夏日でしたが、10月ということで公民館の冷房が規定上使えなかったため、いい意味でも悪い意味でも熱気むんむんの集会でした。



参加表を署名用紙に代えて!



協同組合がよりよい社会を築きます